

# 崇仁まちづくり推進委員会

## 未来のアーティストと子どもと地域でつくる楽しい食卓づくり

### 事業目的・概要

京都市立芸術大学の学生と地域・企業との連携を促進し、地域住民が文化芸術に親しむ機会を創出する。崇仁児童館、下京いきいき市民活動センター、下京青少年活動センター、大学構内などで野菜を育て、育てた野菜の食材を使って一緒に料理を作ること、子どもたちとアーティストの交流を図り、共にまちづくりを進める機運を育てる。

### 今後の予定・次年度以降の事業展開

野菜を植え育て収穫しカレーを作って、大学の教職員学生、食育に関わる団体、児童館を利用する子どもたち、地域の大人が楽しく食卓を囲むことができた。本年度の取組で移送式大型プランター2台を京都芸大学長に作っていただいたが、来年度は、更に2台作っていただき、2年目の「未来のアーティストと子どもと地域でつくる楽しい食卓づくり」を目指したい。野菜としては、サツマイモを考えている。

### 事業成果

京都駅東南部エリアのまちづくりは、下京区全体のまちづくりにとって重要なポイントになっているが、その中であって崇仁学区は、2023年に京都市立美術工芸高等学校と京都市立芸術大学が移転して以来大きな変化が生まれている。まちの風景が変化しているだけでなく、大学や高校と地域の交流も盛んに行われるようになった。今回の事業でさらに交流の深まりを見せた。

### 具体的な課題やつながりたい団体イメージ

京都市立美術高等学校、京都市立芸術大学との交流を更に広めるとともに深めていきたい。